



2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ
率先しよう
2006~2007年度
ウイリアム・ビル・ボイド

Weekly Report

創立: 1980年(昭和55年)1月10日
会長: 遠山 堯郎
幹事: 天野 正明
会報委員長: 稲垣 豊
例会日: 毎週木曜日 PM12:30~
会場: ヒルトン名古屋
事務局: 460-0008
名古屋市中区栄1丁目33
ヒルトン名古屋910号
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760nagoya@mizuho.rc.jp
URL: http://www.mizuho.rc.jp/

第1291回例会

職業奉仕・米山月間

2006年10月5日(木) 晴 第13回

司会: (高木 勝会場委員長)
斉唱: 「君が代」「奉仕の理想」
ゲスト: 片山主水ガバナー補佐
佐久間貞介ガバナー補佐幹事
酒井法丈地区副幹事

会長挨拶

遠山堯郎会長

皆さんこんにちは、今日は、西名古屋
分区・片山主水ガバナー補佐と、酒井法
丈地区副幹事、佐久間貞介ガバナー補
佐幹事をお迎えしております。例会
前に、水谷副会長、岩本会長エレクト、天
野幹事にも同席して頂き、懇談会を開催
してご指導を頂きました。本日の卓話は
片山ガバナー補佐から頂くことになっ
ています。例会終了後はクラブアッセンブ
リーに参加を頂きましてご指導を得ること
になっています。片山主
水ガバナー補佐は、07年~08年度の、第2760地区ガバナーエ
レクトです。



紅葉の季節になりました。旧・国道19号線の木曽路を走るのも
結構風情があって良いと思います。南木曽町の木曽川にかかる
「桃介橋」の中央部分に作られた階段がこの春に通行できるよう
になりました。桃介橋は、1922年(大正12年)当時の大同電力が
完成させました。木曽川水系の電源開発に力を注いだ桃介社長
が読書発電所など周辺数ヶ所の水力発電所建設のための資材運
搬路として建造を指示したのが始まりでした。全長247m幅2.7
m、木製の補剛桁を持つ吊り橋としては、日本最大で最古の長大
橋です。主塔3基の下部には石積みが用いられるなど当時の土木
建築の粋が集められています。中央の橋桁に取り付けられた50段
の石段は、桃介のこだわりとされています。78年頃から老朽化で
廃橋状態、98年に復元されました。ですが、国の重要文化財のた
めに中央階段の使用は禁止されていましたが、地域が国を説得し
て通行実現に成功しました。珍しいことです。最近、中央高速道路
が出来ましてからは、塩尻、長野方面へは旧道を通ることが少なくな
りました。ときには、歴史が一杯の木曽路を走って「紅葉」と「桃
介の遊び心」を楽しまれては如何でしょうか!そして帰りは、塩尻
経由の高速、食事は木曽福島駅ちかくの老舗「くるまや本店」で美
味しいそばと、蜂の子で元気をつけての旅は如何でしょうか!

幹事報告

天野正明幹事

・本日ガバナー補佐ご参加のクラブアッセンブリーを13時40分
から4階「藤の間」で行います。その後引き続き第4回理事会を行
います。関係各位はご出席下さい。

出席報告

八木沢幹夫出席委員長

会員73名 出席50名 (出席計算人数54名)

出席率72.22%

9月28日は補填により 96.3%

臨時例会変更のお知らせ

名古屋南		10/25(水)		
名古屋東			10/30(月)※	11/6(月)※
名古屋守山		10/25(水)※		
名古屋みなと		10/27(金)		
名古屋東南				11/8(水)※
名古屋中		10/23(月)		
名古屋和合		10/25(水)		
名古屋名東	10/17(火)※	10/24(火)		
名古屋名北	10/18(水)			
名古屋千種		10/24(火)		
名古屋大須	10/19(木)	10/26(木)		11/9(木)
名古屋栄	10/16(月)◆	10/23(月)◆		
名古屋名南	10/17(火)◇	10/24(火)※		
名古屋昭和	10/16(月)			
名古屋西南		10/26(木)		
名古屋錦			10/31(火)	
名古屋東山		10/26(木)		
名古屋空港	10/16(月)			
あま	10/16(月)			
豊山一城北			10/31(火)	

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

◆はサイン受付時間が17:00~18:00となります。

◇はサイン受付時間が17:30~18:30となります。

ニコボックス

八木沢幹夫ニコボックス委員長

- ・貴クラブ訪問を記念して **片山主水ガバナー補佐**
- ・10月19日は私の誕生日、10月28日は結婚記念日です。
森 真佐雄君
- ・10月13日は結婚記念日です。
入江 理君
- ・10月6日は私の誕生日です。
高木 勝君
- ・3年間準備、建設を進めてきました社会福祉法人春岡会が運営
いたします、特別養護老人ホーム丹陽が完成いたしました。職
場例会で皆様にご披露いたします。大勢の方のご出席をお待ち
いたしております。
本多 清治君
- ・9月のゴルフコンペにて優勝しました。同行者の方々に感謝いた
します。
松井 善則君
- ・片山主水ガバナー補佐の訪問有り難うございます。よろしくご
指導をお願いします。
遠山 堯郎君
- ・本日片山ガバナー補佐をお迎えます。お忙しい中、ご指導賜り
感謝申し上げます。
高須 洋志君
- ・片山ガバナー補佐をお迎えて。
天野 正明君 岡本 忠史君 近藤 雄亮君 岩本 成郎君

10月お誕生日おめでとう

梅村 昌孝君 森 真佐雄君 景山 和明君
西本 哲君 細川 達也君 高木 勝君

委員会報告

国際奉仕委員会:岩田修司委員長

地区国際奉仕委員会よりお知らせです。今年度の事業の一つとして、第2回名古屋運動会への特別協力を考えております。これは名古屋商工会議所の事業の一つで、万博で盛り上がった国際化への機運を一層盛り上げると共に、身近な軽スポーツを通じて外国人就業者またその家族、留学生の方達と交流を図る事を目的とした事業であります。ですから地区国際奉仕委員会と致しましては、青少年交換留学生や米山奨学生、そしてロータリアンの企業で働いてくれている外国人の方々やその家族と交流を図りたいという事でございます。ぜひ皆様、ご参加いただきたいと思っております。場所は愛知県の武道館であります。日時は11月26日(日)、9時30分から10時までが受付、10時から3時までが競技となります。参加無料です。

RAC委員会:高須洋志委員長

9月24日にクリーン堀川という河川の清掃作業を実施し、会員の野崎さんにご参加いただきました。有難うございました。10月は宮崎さんの当番になっております。お忘れなきようお願いいたします。10月8日(日)お月見会の予定となっております。先月末、9月30日~10月1日にかけて、アクトが企画しました国内研修に行っておりまして。なかなか楽しいものでした。その他いろいろな行事を企画しております。ぜひとも皆様ご参加下さい。

野球同好会:倉澤 寛君

先週もご案内申し上げましたが、10月24日(火)豊田市運動公園野球場におきまして、豊田東RCとの懇親野球大会が開催されます。まだ出席の届けが少ないようですので、皆様奮ってご参加頂けますようよろしくお願い致します。これに先立ちまして、高村さんのご好意により大同特殊鋼グラウンドにて練習させていただける事となりました。日時は10月12日(木)午後3時より星崎工場のグラウンドをお借りして行きます。試合に参加されない方もご都合がつかましたら練習にご参加下さい。雨天の場合は旧ナゴヤ球場ドラゴンズ雨天練習場を確保しておりますので、ぜひご参加いただけますようよろしくお願い致します。

会長・幹事懇談会

例会前11時30分より、片山ガバナー補佐、佐久間ガバナー補佐幹事、酒井地区副幹事をお迎えして、会長・幹事懇談会が行われ、有益なご指導を賜りました(当クラブ出席者:遠山会長、水谷副会長、岩本会長エレクト、天野幹事)



卓話 2006~07年度 第2760地区ガバナー補佐 片山水主君

「ガバナー補佐講話」

2000年もすでに6年が過ぎました。ロータリー100年という記念すべき年も万博が盛り上がる中、あっという間に過ぎてしまいました。そんな中でガバナーが「原点復帰だ」という事をおっしゃいました。「原点復帰」とはどういう事か。ロータリーの目的というものを考え直してみよう、あるいは行事や奉仕活動というものを見直してみよう、というようにいろいろな面で「原点復帰」という事が



考えられます。ですが何が「原点」であるかはおっしゃっておりません。「復帰」という事でありますから、今より昔の方がいいのではないか、こういう思いが多少なりとあると言う事だと思います。そしてまた、原点といっても時期的に過去の事ではあるけれども、一番最初の「原点」ではないと思います。そこからいろいろと進展してきておりますので、今現在の状況から考えてみて外してはならない、守っていかなくてはならないもの、これが「原点」であります。皆様が入会をした頃、心地よいロータリーの雰囲気、そういったものをガバナーが「原点」だと頭の中に自然に刻み込まれているのではないかと思います。それが何かという事はガバナーはおっしゃいませんので、我々が考えなければなりません。考えなければならぬのですが、そういった難しい事を含めて「ロータリーはそんな難しい事を考える所ではないのではないじゃないか」という考えもあります。ロータリーは堅苦しい所ではありませんから、そういった意見が出てくるのも当たり前前の事です。ですが私が思いますのは、そういう難しい事を避けて通らずに、一度良くかみ砕いて考えてみて、その後で何か事があった時に思い出していただければいいのではないかと思います。そうした事を素通りして何も知らないというのでは全く違うと思います。ですからそういう事のために多少の時間を割いていただきたいと思っております。ガバナーも「ロータリーの本を広げて下さい」として「ロータリーを勉強しましょう」ということをおっしゃっています。これは原点復帰に関連してのことです。そして「心を受け継ぎながら」とおっしゃっております。そこで私は皆様方に15分ほどお時間を頂戴いたしまして、ロータリーの綱領、「4つのテスト」で前の2つは原文を見ますと「is it」と書いてあります。「is it」というのは、現在形ですから現在真実であるかどうか、現在みんなに公平か、という事になります。それからあと2つは「will it」となっており、将来その様になるかという意味だと聞いた事があります。ところが、このロータリーの綱領という話は一度も聞いた事がありません。この綱領というのは「object」と書いてあります。日本語で綱領というと、随分難しい事のように思いますが、今では「綱領」という難しい言葉は使いません。単なる「object」であり、「ロータリーの目的は」ということです。現在綱領は以下のようになっています。

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること。
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること
(3~6行目は省く)
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理想と親善と平和を推進すること。

文章が日本語としてはおかしいのではないかと思います。私はこれを読むたびに何か釈然としない気持ちになります。そこでまず「奉仕の理想」というのはどういう意味なのか。良い言葉であるとは思いますが、一体どういう内容なのかを考えてみますと「奉仕が理想とすること」ということでしょうか?あるいは「理想的な奉仕は」という意味でしょうか?分からないので「The ideal of service」を添えてある訳です。「The ideal」は辞書で調べると「奉仕」と書いてあります。そうしますと「The ideal of service」となる訳ですが、これを日本語に直す時に「奉仕の理想」と訳す人と、「理想的な奉仕」と訳す人と、「奉仕が理想とすること」と訳す人と色々あると思います。ですからこれだけでは意味が分からないと思います。そうすると「有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹する。」とは結局はどういう事なのか。30年間考えた末、ようやく到達した点が今日お話しする事です。

「The ideal of service」を「奉仕の理想」という風に訳すのでおかしな日本語になってしまうのです。これを「奉仕の心」と訳してもいいのではないかと思います。「奉仕の心」というものが有益な事業の基礎となるのだと、その「奉仕の心」を啓蒙していこうという意味合いでいいのではないかと思います。ただ、「The ideal」ですので「心」だけでは足りないと思いますので、「奉仕の心」というものが有益な事業の基礎となるという「考え方」、あるいは「考え方」をもう少し進めますと「信念」あるいは「信奉」ということになるかと思っております。結果、ロータリーの目的は「奉仕の心が有益な事業の基礎となる」という「考え方」そういう「信念」を世間の皆様に啓蒙しようということになります。そして「and」ですが、前の文と後ろの文が同じ重さという意味になります。ですが同じ重さであるとしながら、「特に次の各項を」というのでまたおかしな事になってしまう訳です。これは「特に」と訳したのが間違いで、「In particular」という中に「part」という単語があるかと思っております。「part」というのは「一部分」という意味でありま

す。そうしますと「In particular」というのは「個々のいうと」と言うことだと思えます。それで「and」でつなげてあっても前の方は一般論を、「and」より後ろは具体論を言ったということであれば意味が通じられるようになります。ですから「有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹し、個々具体的にいう次の各項を…」ということになります。

ここで初めにお話ししたことに戻りますが、結局ロータリーの一番の目的は何かと申しますと、高い道徳的水準にある奉仕の心をもって、職業を遂行しよう。それを遂行すること自体が職業奉仕なのである。ということだと思えます。今日お話ししたことを、今後クラブ内で話し合っていただと非常にいいと思えます。本日はご静聴有難うございました。

第3回クラブアッセンブリー

進行：天野幹事

会長挨拶：遠山堯郎会長

皆様ご苦勞様です。片山ガバナー補佐にお越し頂きましたので、ご質問があれば聞いていただいて結構です。よろしくお願ひします。

クラブ奉仕委員会：長瀬憲八郎委員長

会長方針に則り、クラブがスムーズに運営されるように努めております。当委員会は、クラブ奉仕に関係する委員会の委員長が委員になっております。何かがあれば私が責任を持つということで、本日の後に行われます理事会では、本日欠席の親睦活動委員長の代わりを務めることになっております。今後ともそういったフォローをして参りたいと思ひます。

出席・ニコボックス委員会：八木沢幹夫委員長

今年度は出席委員会とニコボックス委員会が合体しまして、出席報告とニコボックス報告両方を行っております。

会員選考・職業分類・会員増強および退会防止委員会：稲葉 徹委員長

会員増強は、本年度4名の新入会員をと会長からいわれております。会員数の推移ですが、75名から73名になり、純減いたしております。ということで純増を1名でも多くということで活動しております。なるべく40代の若い方と思っておりますが、なかなか成果が上がっていないのが現状です。

会員選考につきましては、40代の方を中心に選考しておりますが、事業所訪問が前回出来ませんでしたので、今回は事業所をきちんと訪問して、会員選考マニュアルに基づき、選考を行っていききたいと思ひます。

職業分類につきましても、未充填一覧というものを作成しておりますので、未充填の職業を優先して1業種1人という精神で会員の増強を図っていききたいと思ひます。

クラブ広報委員会：亀井直人副委員長(代理)

例会の内容や各委員会の活動について、ウィークリーに正確に内容を記載する事について、現在まで順調に進んでおります。また「ロータリーの友」を通じて、ロータリー活動の情報提供やロータリーの活動理念や具体的な活動について広報に努めるということについては、具体的にはどのようにすればいいのか難しい問題で、現在考え中でございます。

親睦活動委員会：田中隆義委員(代理)

今年度4回の夜間例会のうち、メインの例会でありますクリスマス家族会にむけて、知恵を出し合っている所ではありますが、現在交渉中のミュージシャンが超多忙につき、11月の審議では確保出来ません。本来ならば10月協議ですが、10月審議ということでよろしくお願ひします。この後の理事会で審議されると思ひます。

プログラム委員会：入江理委員長

11月までの卓話の予定者は決まっております。今回、前期は会員卓話が少なかったため、12月は重点的に会員に卓話をしていただくようお願いする予定です。

R情報委員会：守谷巖樹委員長

ロータリアンの義務としまして、ロータリー情報の購読がございしますが、現状は「読」はされていないような状態ですので、今年度はロータリーの友をお配りした日には、要点だけご説明をさせていただき、また義務であるという認識も深まるよう努力して参りました。それから新入会員の教育ですが、新入会員が1人おられますので、近いうちに幹事の方からいろいろ企画をしていただき、分かりやすく説明出来るように努力をしたいと思ひます。

会場委員会：高木 勝委員長

上期3ヶ月経過いたしました。ようやく食事ミスが無く、温かいご飯が出るようになりました。食事の時間が会員相互の親睦を図る大切な時間と思っておりますので、食事に関するご要望がありましたら、皆様方から頂戴したいと思っております。当クラブも平均年齢が高くなって参りました。出来ればヘルシーなメニューなど、いろいろとホテル側をお願いをして工夫ある例会づくりをしていきたいと思っております。

片山主水ガバナー補佐

クラブ奉仕というのは、クラブの管理・運営が主になると思ひます。夜間例会や家族例会は通常活動の範囲だと思ひますが、もう一つ、会員の相互研鑽の場ということがあると思ひます。クラブ奉仕委員会にはそういった所も検討していただければと思ひます。

出席の記録を見ますと、非常に良い出席率であると思ひます。例会の出席と行事に参加する事は、ロータリーの綱領にある、「知り合いを広げること」よりも重要であると考えます。クラブというのは会員の顔がみんな内をむいている組織のことであります。まず会員同士の親睦があり、そして奉仕がある、そういう位置づけであると私は思っております。今後は出席・参加を強調していただきたいと思ひます。同好会は重要なものであると思ひますので、クラブ計画書に載せていただくといいかと思ひます。可能であればクラブ奉仕委員会から同好会へ補助金を出してはどうかと思ひます。

片山主水ガバナー補佐質問

1)入会式はどうされていますか？
2)クラブ計画書の会員選考の項で、入会金の値下げを検討しているようですが。

<稲葉 徹 会員選考・職業分類・会員増強および退会防止委員長>

1)新入会員が入られますと、初めに出席された例会で会長・幹事からバッチをお渡しいただきまして、推薦者が新入会員の紹介をし、会員の前でセレモニー的に行います。

<片山主水ガバナー補佐>

私どものクラブでは歓迎の歌を歌います。宣誓書を新入会員に読み上げてもらうのもいいかと思ひます。新入会員を歓迎する雰囲気盛り上がりまして、退会も少ないように思ひます。

2)入会金ではなく会費を値下げしたらどうかということで、今年度は前年度に比べて値下げされております。

片山主水ガバナー補佐

過去一番会員数が多かったのは96~97年度の104名ですが、当面の目標にするといいかと思ひます。そこまで来たらあとは長期ビジョン委員会などで検討していただければいいと思ひます。

片山主水ガバナー補佐質問

会報や計画書は、各会員に保存して置いてもらいたいと思ひます。今現在、会報はどのように会員に配布されていますか？

<亀井直人クラブ広報副委員長>

希望者には紙面に印刷したものをお渡しし、メールで受け取っている方は、各自印刷するという形になっています。

片山主水ガバナー補佐

親睦活動委員会ですが、「家族」は国際ロータリーから強調事項の一つとして示されています。御本人だけの意志で退会されてしまうということもあることと思ひます。それが奥様が親睦のために例会に参加して、ロータリーというものを理解されれば、ご主人もロータリーに対する愛着が湧いてくると思ひます。

片山主水ガバナー補佐質問

プログラム委員会は、年度の初めに1年のプログラムを作り、年度に入りますと実際そのプログラムにそって実行されると思ひますが、ほとんど年度の前に活動は終了してしまうのではないですか？

<入江理プログラム委員長>

毎週の卓話をどうするか、主旨を年度の最初に決めまして、それに則った卓話者を各方面からお呼びして卓話をしていただきます。

<天野幹事>

昨年末までは各委員会の委員長に選考を頼んでおりましたが、今年度は委員長が決めるということで、先のことはまだ決まってません。それぞれが協力して卓話者を決定するという状態です。

<片山主水ガバナー補佐>

テーマを決めることは非常に良いことだと思ひます。

<入江理プログラム委員長>

今年度は社会福祉を最大のテーマとして、出来るだけそういう方々をお呼びして卓話をさせていただきたいと思っております。それから、会員に関しましては、会員同士のコミュニケーションを図るために会員の趣味などに関して卓話をさせていただこうと思います。

片山主水ガバナー補佐

R情報委員会ですが、情報を会員に提供することが目的ですが、もう一つ、教育・研修ということを考えていただきたいと思います。先ほど会長からクラブで新入会員研修を効果的に行うことが出来ないということで、分区で効率的に行っていただくと良いといった意見が出されました。再来年に引き継いでいきたいと思います。

本日例会で、4つのテストと綱領のお話しをしました。綱領を4つのテストと同じように掲示していただくと引き締まるのではないかと思います。ただRCの綱領は文章が長い部分もあります。ですので重要な部分だけを抜粋していただくといいと思います。

職業奉仕委員会:佐藤一郎委員長

会員に職業奉仕を理解してもらうために活動しております。4つのテストを会員に確認していただくために、各テーブルにプラスチック製のプレートを置いてあります。そして来る10月26日に職場例会を開催いたします。場所は一宮にある特別養護老人ホーム「丹陽」です。次に下期に予定していることですが、地域社会で地域功労者表彰を予定しております。

社会奉仕委員長(奉仕プロジェクト):田口 豊委員長

当クラブの社会奉仕委員会は、クラブ単独で瑞穂・熱田両区の防犯協会への寄付、4RC合同事業として、南養護学校への寄付、市内23RCに関してはその年度ごとに決められる事業に参画しております。本年度は当クラブが市内23RCのホストクラブにあたり、当年度の事業計画を策定いたしました。今年の事業の一つであります日本移植協議会東海支部へ、先月18日に目録を贈呈いたしました。

環境保全委員会:高須洋志君(代理)

環境保全委員会は炭酸ガスの削減に協力するべく、今年は基金に寄付をすることに致しました。ホテルの飼育ですが、一旦飼育について見直そうということで、プロジェクトを作って取り組んでいます。今年度中に結論を出したいと思います。

片山主水ガバナー補佐

社会奉仕は一般的にいうRCの奉仕活動の原点ですので、社会奉仕委員会が委員会の元締め委員会ではないかと考えられます。あるいはもう一つ上にクラブ奉仕委員会と対峙するような委員会を設置し、下に委員会を置いていただくのはいかがでしょうかと思います。

新世代委員会・RAC委員会:高須洋志委員長

職場体験は我々のクラブでも職場体験の場としてご登録いただいておりますが、登録事業所のリストや、学校側から依頼があった際の対応など、戸惑わないように整理しておいて下さいと地区からいわれております。

RACは例会出席が一番の基本で、例年新入会員を中心に例会に参加していただいておりますが、今年からはRAC委員と理事を中心に参加していただくようにしました。

国際奉仕委員会:岩田修司委員長

今年度姉妹クラブである台北延平RC30周年記念式典があります。昨年は台北延平RCから40名程にお越し頂きました。こちらからもそれを超すような人数で訪問することを考えております。今月23日～25日まで、打合せのため台北を訪問して参ります。また先日、地区の国際奉仕委員長会議というものがあり、その場で、最近海外でのバナー交換が減っているとの話が出ました。海外に用がある場合は、そういった意識を持って頂けるように啓蒙して参りたいと思います。

R財団委員会:吉木洋二委員長

RIはポリオプラスを初め、いろいろな奉仕活動を実施しております。そうしますと資金の調達が大きな問題になってきます。地区の方針として、1人100ドルを達成して欲しいということです。瑞穂RCは例年多額の寄付をしており、去年は個人あたりの年次寄付額トップ3に入っております。また総額でもナンバー3には入っております。今後とも皆様に寄付のお願いと理解をしていただきたいと思います。

米山奨学委員会:天野正明幹事(代理)

米山功労者は当クラブでは100名おられまして、新入会員の方には、会費の中から毎年2万円寄付をしていただいて、米山功労者になっていただく事を入会の条件としております。現在は7名ほど候補者おられます。また全会員が1500円ずつ2回、会費と共に寄付をしております。

片山主水ガバナー補佐質問

WCSと青少年交換について記載がないようですが?

<遠山堯郎会長>

WCSは今から3年程前に、ただお金を出すだけではどうかということで、取りやめました。12～3年前は毎年WCSに寄付をして海外研修に参加しておりました。本年度、青少年交換は行っておりません。<片山主水ガバナー補佐>

R財団は地区3位という事で素晴らしかったです。米山の方はいかがでしょうか?

<遠山堯郎会長>

4位ぐらいだと思います。

長期ビジョン委員会:大島浩嗣委員長

瑞穂RCは昨年25年を迎えたのを機に、長期ビジョン委員会が発足しました。今年度につきましては5～10年使用出来るクラブテーマを作ること、瑞穂RCでも基金を立ち上げてはどうかということで、歴代会長会のご承諾を得て、9月14日に具体的な作業に入った所です。特にクラブテーマについては、委員会としてまとめ上げてそれを理事会に図っているいろいろなご意見を頂き、会員の皆様にもご説明し、全員が理解した上でテーマを作っていくかと思っております。それから、活動計画を実行していくには、1年では時間が足りませんので、皆様の御理解を得て、各委員会にお手伝いを頂いて、委員会の中で討議をしていただき、出来るだけ多くの案件について答えを出していけたらと思います。

今回一つだけご説明いただけたらと思うのは、会長から長期ビジョン委員会でクラブ管理運営を担って委員会が作られたという事なのですが、クラブ運営管理の役割についてどういったことを期待されているのか、ご意見を伺いたいと思います。

片山主水ガバナー補佐

長期ビジョン委員会というものを、クラブより先に地区に作らなければと思っておりました所、瑞穂RCではすでに出来上がっております。出来ればここでの成果を地区へ上げていただきたいと思います。大いに期待しております。

<遠山堯郎会長>

クラブ管理運営委員会を設けるようにガバナーから指導があり、当クラブでは長期ビジョン委員会に併設した訳ですが、長期ビジョン委員会としては2つの委員会の関連についてどのように捉えたいのかという質問だと思います。

<片山主水ガバナー補佐>

クラブ管理運営委員会は年単位でのことを考えていただくものです。

片山主水ガバナー補佐総評

奉仕活動、クラブ運営管理、親睦活動、全てにおいて熱を入れて取り組んでおられると感じました。しかも非常に優秀なレベルであると思います。このままの勢いを継続していただき、さらに一段と飛躍をしていただきたいと思います。それから、名古屋瑞穂RCというクラブ名は非常に良いクラブ名であります。そしてその名前に負けないようなクラブにしていきたいと思います。96～97年度時のRI会長テーマが「ロータリーの心を示そう」ですが、私が思いますのは「ロータリーに会員皆さんの心を注ぎましょう」そうした上で「ロータリーを心に取り込みましょう」という気概を持ってロータリーを心に住まわせていただきたいと思います。そうしますとロータリーとロータリアンが一体となります。新入会員の方にもその事を覚えていただき、会員の方にもそんな心で活動していただけるといいと思います。

今週卓話

10月12日(木)

卓話講師:東海テレビ放送事業スポーツ局局長

坪内正恭氏

テーマ:「TV局の中身」

次週行事

10月19日(木)

ガバナー訪問